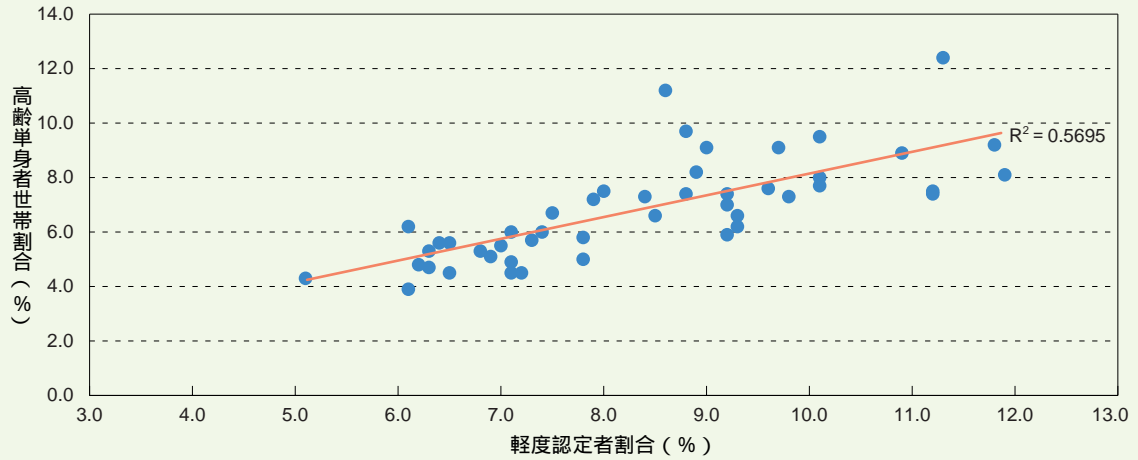
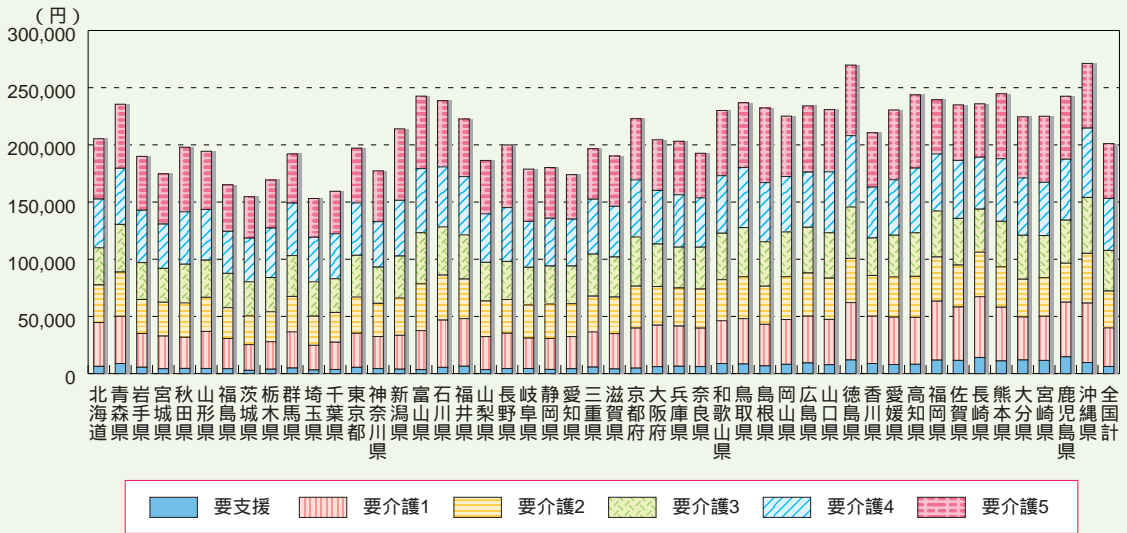


図表2-1-9 高齢単身世帯割合と軽度認定率の相関



(注) 厚生労働省老健局「介護保険事業状況報告」及び総務省統計局「国勢調査」より厚生労働省政策統括官付政策評価官室作成
軽度認定者割合は2003年の値、高齢単身世帯割合は2000年の値

図表2-1-10 要介護度別第1号被保険者1人当たり給付額



(注) 厚生労働省大臣官房統計情報部「介護保険事業状況報告」(2003年度)より厚生労働省政策統括官付政策評価官室作成

(3) 介護サービスの地域差に対する考え方

これまで見てきたように、高齢者1人当たり介護保険給付費や要介護認定率について地域差があるが、これは高齢化の状況や世帯構成の違いに影響を受けるものであり、そうした事情に起因する差は地域の特性に応じた地域差として受容すべきものである。しかし、保険料について、各市町村の高齢者の人口構成や被保険者の所得水準の違い